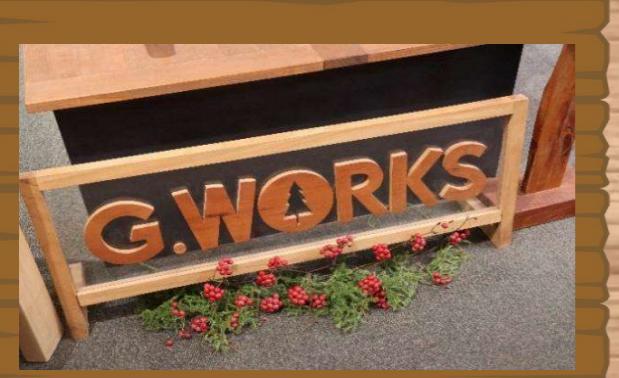


# 木工館 G.WORKS

～日常に木のぬくもりを～



〒645-0301  
和歌山県田辺市龍神村福井493  
0739-77-0785  
営業時間：10：00～17：00  
休日：水曜（祝日の場合は営業、翌日休業）



●すべての椅子が「世界で一脚」

龍神村の紀州材を中心に、無垢の家具を手作りで製作しています。

紀州スギのしなやかさが生む、厚みのある背もたれと、体に馴染む美しい曲線。手作りだからこそ、全ての椅子が世界に一つだけの一点ものとなります。

また、木本来の性質を損なわずに撥水機能を持たせた塗料を採用するなど、見えない細部までこだわり抜いています。



●なぜ、椅子なのか  
「座る」という日常の真ん中にある、奥深き世界

数ある家具の中でも、椅子は特別な存在です。人の体型や暮らし、そして木の個性が複雑に絡み合うその設計には、終わりのない奥深さと面白さが詰まっています。

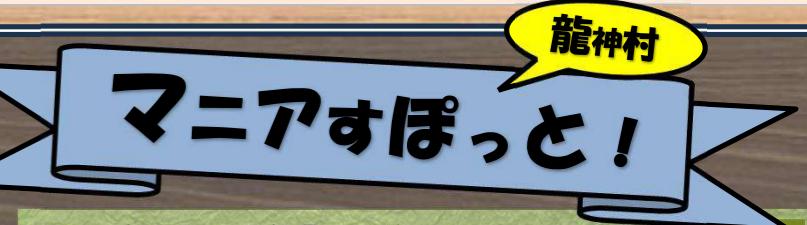
普段、私たちは「座る」ことを無意識に行っています。しかし、その何気ない動作こそが暮らしの基本。だからこそ、使い手の輪郭に寄り添い、紀州材という命をそこに重ね合わせていく。無意識の時間が、最高に心地よいひとときへと変わる。その瞬間のために、椅子を作り続けています。



G.WORKSでは、紀州材のみを使用した無垢の家具を製作・販売しています。特にこだわっているのは、ふくよかで、丸みのある愛らしい椅子のデザイン。分厚く切り取った背もたれや、体にフィットする柔らかな曲線は、紀州スギだからこそ出来るデザインです。

小ぶりなスツールから、ロッキングチェア、大きめのベンチまで、いろいろなくつろぐためのアイテムを揃えています。

スツールなどは新築のお祝いにもおすすめです。「道の駅龍游」内にありますので、ドライブついでに、ぜひ、お立ち寄りください。



和歌山は木（紀）の国とも呼ばれ、お隣の奈良県とともに奥深く自然環境に恵まれた広大な山々を有しております。それらを営みとした林業はこの地域の基幹産業に位置付けられ、現代まで栄えてきたことは言うまでもありません。いつ頃から龍神村の林業が始まったかは不明ですが、この村で記録が残っている最も古いもので1786年頃の植林杉山を売買した記録が残っている。そこで、その頃にはすでに人工造林を管理していたこととなり、木材の取引等について江戸時代初期に始まつたとされています。現代でもこの良質な杉や檜（ひのき）は住宅用材ブランドの龍神材や、家具、チエンソーラート作品等で多くの人々に親しまれています。

今回は木で栄えてきた村の中でも、名木と呼ばれるランドマークとなつて木を1つご紹介します。



風習となっていきます。  
この神社を一番永く見てきている杉檜夫婦  
御神木にはご利益があり、御神木の間をくぐ  
り、社殿を参詣すると子宝が授かるといわれ  
ていますよ。

村内にはまだ複数  
の名木が点在してい  
ますので機会があれ  
ば探してみてはいか  
がでしようか？



（龍神村の名木  
）荒島神社の杉檜夫婦御神木（）

1

以前の龍神観光マガジンでも「紹介しました  
「虎ヶ峰の一本杉」・鍋坂氏神の榎」と並び、村内  
には数百年見莫れの樹齢を刻む二三木が夏政子庄にて